

山名	御在所岳		山行名	例会
ルート	京田辺→湯の山温泉駅P→裏道登山路→藤内小屋→藤内壁出合→国見峠→山上公園→ロープウェイ山上駅→御在所岳山頂→ロープウェイ温泉駅P→京田辺			
山行日	2019年2月10日(日)		天候	晴時々曇
参加者	リーダー：小川 サブリーダー：徳田 男性：西川(洋)・土岐 女性：染矢・秋山・伊藤(典)・上田・伊藤(多) 参加者計 9名			

ルート概略図 	コースタイム				
	地名	時：分	地名	時：分	
京田辺	発	06：30	8.5合目(昼食)	着	12：25
	着			発	12：45
ロープウェイ温泉駅	着	08：40	御在所三角点	着	13：34
	発	09：07		発	13：40
裏道登山口	着	09：32	山上公園・雪遊び	着	14：10
	発			発	14：25
藤内小屋	着	10：10	ロープウェイ温泉駅	着	14：48
	発	10：17		発	15：05
国見峠	着	12：16	京田辺	着	17：30
	発	12：18			

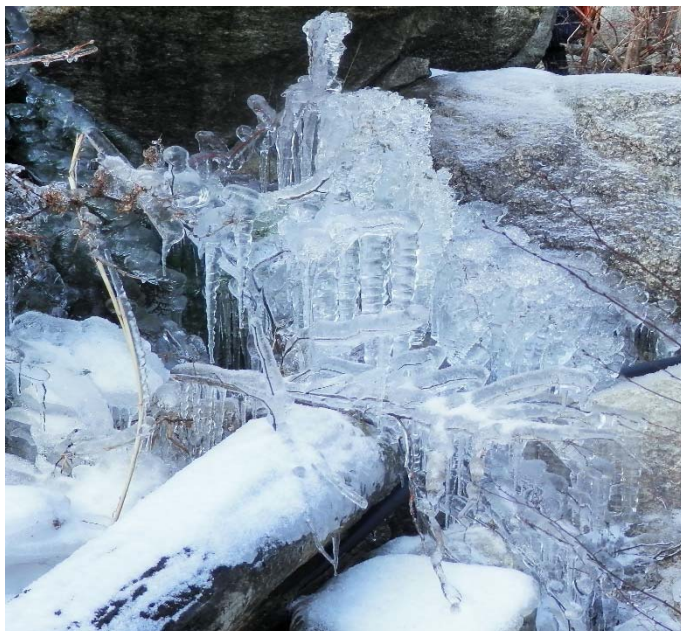
メンバーが9名となりNさんが手配してくれた介護車で京田辺を出発。
宇治田原や新名神を通過するころはチラホラと雪が舞っていたが、無事ロープウェイ温泉駅の駐車場に到着したのが8時40分。

車椅子も利用していたので優先スペースに案内された。

9時7分に駐車場を出発したが2年前と大違いで雪が全くなく、藤内小屋に着いたのが、前回よりも40分早い10時10分。藤内小屋のお爺さんがTさんの腰に付けていた背負子(特注)に興味を示し、色々質問。

藤内小屋を出て少し行ったところに水が噴き出て凍った幅約1.2m高さ1.5mの自然にできた氷のオブジェが我々を迎えてくれた。

藤内沢も雪が殆どなく、かえって歩きにくい。



自然にできた氷のオブジェ

5合目を過ぎる辺りから積雪量が徐々に増え、アイゼンを着装。

国見峠までの最後の登りはバテバテの状態です。体力の衰えを感じる。

天気は良かったが風がキツク、風を避けて国見峠を少し越えた窪地で昼食を取る。

昼食後少し登ると9合目（山上公園）にでる。



樹氷をバックに集合写真



氷瀑(人工の)

山上広場に戻り、チビッコ広場でソリ遊びを楽しむ。100均で買ったソリは子供用で雪にめり込み（体重オーバー）うまく滑れない。

帰りはロープウェイを利用して3時前に下山し、京田辺に帰着が5時半ごろでした。

楽しい一日有難うございました。

ヒヤリハット なし

樹氷をバックに写真を撮り、山上広場の方に歩いていくと、今年も人口の氷瀑が出迎えてくれた。

その後、三角点に向かい13時34分に到着

雪化粧をした鈴鹿の山々や伊吹山・鎌が岳等360度の展望を楽しみ下山開始。



チビッコに混じり ソリ遊び